

会 議 要 旨

会議名	館山市社会教育委員会議
開催日	平成28年6月29日(水) 午後1時30分から
開催場所	館山市コミュニティセンター2階 第2学習室
出席者	社会教育委員 11名 教育長、事務局 8名
公開・非公開の別	公開
非公開の場合の理由	
傍聴者	0名
会議概要・結果等	<p>議題</p> <ol style="list-style-type: none">1. 委嘱状交付2. 平成28年度生涯学習に係る基本方針と重点施策について3. その他 <p>質疑応答・意見等</p> <ol style="list-style-type: none">1. 博物館の資料データ化事業は現在も実施しているか ●館内の収蔵資料についてはほぼ完了している。博物館で収蔵する資料の大半は、個人宅にあった古文書が多く、現在も子孫がいる。そのため、個人情報等としての問題もあるため、データ化はしているが公開(閲覧)はしていない。2. 博物館の「新・地区展」について、市内中・高生へ無料観覧券の配布を検討できないか ●市内小学生は団体で無料観覧が可能となっている。それも含めて、検討したい。3. 中央公民館の新規事業「たてやま一周!子どもチャレンジツアー」はどういった内容のものか ●市内小学生が路線バスに乗って市内を巡るというもの。民放テレビ番組「ぶらり途中下車の旅」のコンパクト版のようなイメージ。4. 神余地域は公共交通機関も乏しく、行事等を主催する際、児童の移動面に苦慮している。市所有のマイクロバスは使用できるか ●中央公民館管理の生涯学習バスは学校行事でも活用できる。空き状況、規定もあるが、相談してほしい。5. 図書館の利用状況の推移について ●入館者数は、図書館のカウンター前を通過した人数をカウントしており、平成27年度は平成26年度より約3,700人増加している。貸出人数は、平成27年度は平成26年度に比べ、約2,000人増加。貸出点数は、平成27年度は平成26年度に比べ、約10,000点増加した。

6. 博物館本館の新収蔵資料展「鈴木日出児という画家」の出展数について

●正式な点数は確認する必要があるが、数十点程になる。博物館の2階・特別展示室を全て使用する予定。

7. 県民の日に行っている事業はあるか。当日子どもが楽しめる企画など、実施してはどうか。

●県から早い時期に、市内施設の無料開放の要請が来る。大人はこういった事業の情報をうまく収集しているようだが、子どもは確かに特別何かをしているわけではない。今後、その日に何らかの事業を実施できるよう検討したい。

8. 市内のスポーツ施設の利用状況の大まかな推移について

●各施設とも、ほぼ横ばいから微減状態である。